

研究レポート No.856 岩手県農業研究センター

土着天敵を維持し、ハダニ類を減らすりんごの防除体系

【1 成果の概要】

- (1) りんごの害虫防除に選択性の高い殺虫剤を体系的に用いる（表 1）と、ハダニ類の天敵であるカブリダニ類が継続的に観察されます（図 1）。
- (2) そのような防除体系を実施している園地では、たとえハダニ類の密度が高まって、1 度殺ダニ剤を散布することにより、その後はハダニ類が蔓延しにくくなります（図 1 試験区）。

【2 留意事項】

- (1) 選択性の高い殺虫剤は数が少ないので、実際に防除計画を検討する際は同じ作用点の薬剤を使いすぎないように注意が必要です。

表 1. 防除実績の一例（H27 岩手県農業研究センター）

散布時期	試験区		慣行区	
	殺虫剤	殺ダニ剤	殺虫剤	殺ダニ剤
発芽期		ハーベストオイル		ハーベストオイル
展葉期	コルト顆粒水和剤		スミチオン水和剤	
落花期	ロムタンフロアブル		ダイアジノン水和剤	
6月上旬	デミリン水和剤 コルト顆粒水和剤		サイアノックス水和剤	
6月中旬	フェニックス顆粒水和剤		バリアード顆粒水和剤	
6月下旬	サムコフロアブル 10		ダイアジノン水和剤	
7月上旬	アルバリン顆粒水和剤		サイアノックス水和剤	ダニゲッターフロアブル
7月中旬	ダースパン DF		ダースパン DF	
7月下旬	サムコフロアブル 10	ダニゲッターフロアブル	アルバリン顆粒水和剤	
8月上旬				マイトコーネフロアブル
8月中旬	サムコフロアブル 10		スカウトフロアブル	

※太字は選択性の高い殺虫剤

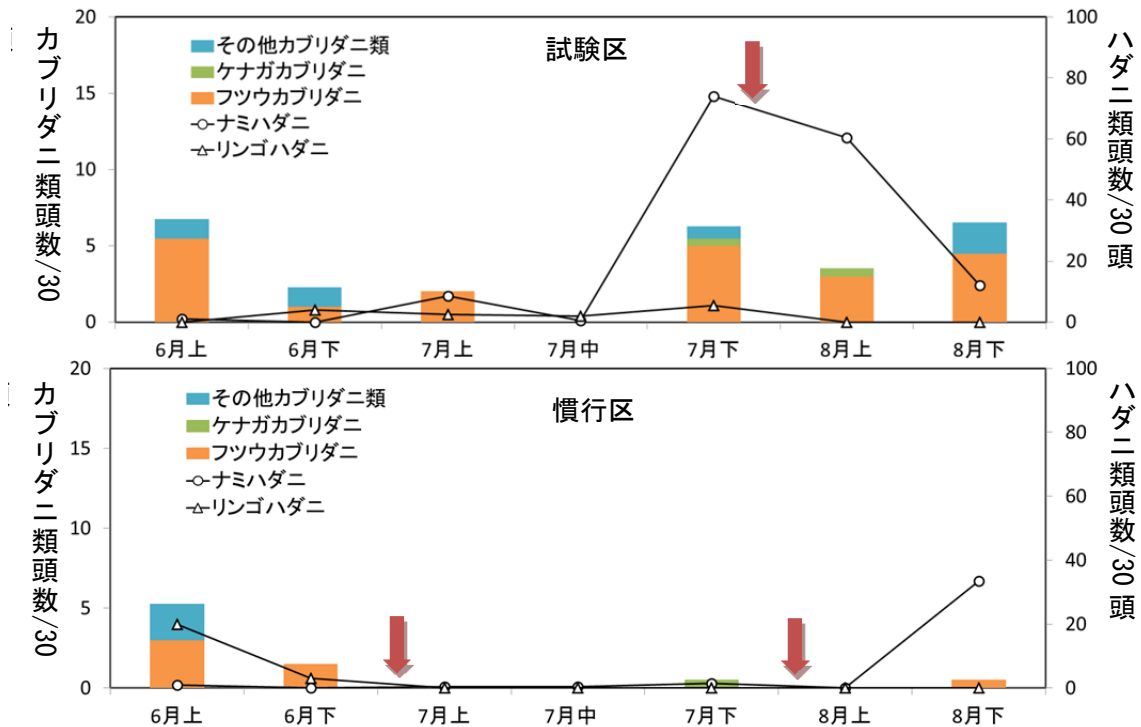


図 1. ハダニ類およびカブリダニ類の発消長（H27 岩手県農業研究センター）

※矢印は殺ダニ剤の散布時期を示しています